

委員会審査

厚生

審査の主なもの

- 八女市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(全員賛成で可決)
- 平成25年度八女市一般会計補正予算
・社会福祉費 355万5千円
・児童福祉費 4.179万3千円
(全員賛成で可決)



東部地区の可燃ごみ袋料金を統一

旧八女のごみ袋

現在の可燃袋は、旧八女市と立花町では、1袋につ

き大袋40円、小袋30円である。東部地区の黒木町、上陽町、矢部村及び星野村では、大袋のみ21円である。本年4月から、八女東部地域も八女西部広域事務組合でごみの共同処理が始り、となり、可燃ごみ袋の料金を平成26年4月から統一するものである。

問 現在の東部地区使用
の可燃ごみ袋の取り扱いは
答 平成26年4月以降3
ヶ月間は使用できません。

問 現在の東部地区使用
の可燃ごみ袋の取り扱いは
答 委託先との協議を行
いながら、次年度も指導員
体制の維持に努めます。

総務文教

審査の主なもの

- 平成25年度八女市一般会計補正予算
(全員賛成で可決)
- 企画費 1,000万円
 - 情報政策費 73万5千円
 - 体育施設費 94万5千円

一般会計補正予算
歳出の主なものとして、地域情報通信基盤光ケーブル整備工事について、対象地域はどこか、設置状況はどのくらいで、今後も設置規加入者に対する工事費万円は、光ファイバーの新規加入者に対する工事費の追加である。

また、サーバー室空調機改修工事費73万5千円は、各種システムサーバー機器の電算サーバー室での集中配置などに伴う熱量増に

円を追加するものである。

要する資金として94万5千円を追加するものである。

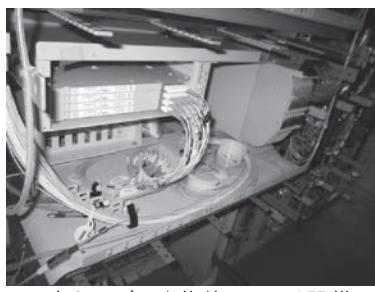
八女東部が中心であり、対象世帯1万200世帯のうち加入済み世帯は2,266世帯で、加入率は22.2%となり、目標値としては、対象世帯の50%と

してくる。
工事費の補助について

情報通信網の地域格差解消

問 企画費1千万円の地
域情報通信基盤光ケーブ
ル整備工事について、対象
地域はどこか、設置状況は
どれくらいで、今後も設置
されるのか。

は、その都度状況を判断し
ながら検討していく。



光ケーブルを集約している設備

人事案件

人權擁護委員

次の方を推薦することに同意しました。

ふる かわ せい じ
古川 正二氏(再任)

え さき ち か こ
江崎 智香子氏(新任)

しゅう とく しょう ご
秀 德 正 吾 氏(再任)

もり まつ る み
森 松 留 美 氏（新任）

人権擁護委員とは
法務大臣から委嘱された民間の人たちです。
この制度は、地域住民の中から人格見識の
優れた人たちを選び、その協力を得て、日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図る
とともに、人権侵害による被害者を救済し、人
権を擁護していくという考え方から設けられた
ものです。

建設 経済

審査の主なもの

○平成25年度八女市一般会計補正予算

(全員賛成で可決)

- ・新規就農者総合支援事業 975万円
- ・バイオマス事業費 476万5千円
- ・土木災害復旧費 1億3,100万円

人年間150万円、夫婦で年間225万円、合計975万円。当初は、10名だが、17名になった。初めて農業される方が5名、実家が農家で、親元での就農が12名となつてゐる。

答 燃料が市内でまかなえる、中規模施設を考えていふ。地域の雇用創出など、経済効果も含めた所で検証する。

問 生コンクリートは、供給不足で高騰しているといふが、他の資材も含め供給体制は大丈夫か。



災害当時の笠原地区

新規就農者交付金1人150万円・夫婦225万円

が、工法を変えるなどして、人手不足、資材不足を補つて下さい。

問 災害復旧の遅れは心配ないのか。

バイオマス発電可能性調査 委託料

答 500坪のイチゴハウ
スで実生ある。つまぶくあら

問 災害復旧の遅れは心配ないのか。